



JOMF海外巡回健康相談ーフィリピン、マニラ (5/26-31)

1) マニラの健康相談を実施 (5/26-31)

2016年度のJOMF海外巡回健康相談の第一弾はフィリピンのマニラ。マカティ地区のマニラ日本人会で歯科相談会(5/27,28,29)、オイスカマニラ日本語幼稚園で全員健診と保護者講話会(5/30)を実施。また、在フィリピン日本大使館附属マニラ日本人学校では、小学3年生と5年生の保健授業で「歯みがき教室」(5/31)を実施した。



都市	場所	スケジュール	医師	参加者数
マニラ	マニラ日本人会 (5/27, 28, 29)	歯科相談会	田中先生、神山先生 吉津先生	183
	オイスカマニラ日本語幼稚園 (5/30)	歯科一斉健診	田中先生、神山先生、 吉津先生	65
		保護者講話会	神山先生	6
	マニラ日本人学校 (5/31)	歯みがき授業(小3、小5)	田中先生 (補助: 神山先生、吉津先生)	(小3) 50 (小5) 43

2) マニラ日本人会 歯科相談会

マニラ歯科相談会はマニラ日本人会(清水光彦会長)の会議室でおこなわれた。日本人会診療所にはJOMFの派遣医師菊地先生が勤務している。相談会を担当くださったのは、マニラ日本人会の大竹事務局長と、日本人会診療所の井上事務長と直鳥さん。

5月27日(金)~29日(日)で相談会を実施。3日間で183名が相談を受けた。担当医師は、田中先生(西埼玉中央病院)と神山先生(なかむら歯科)。今回は調査活動のために東京医科歯科大学の歯科衛生士、吉津先生が加わった。今年は新しい試みとして、口内カメラで撮影した画像を自分のスマホに保存して持ち帰ることができるようにした。

口内カメラは去年のマニラからバージョンアップ、画質が格段に向上した。



口内画像をスマホに記録(吉津先生)



右から、受付ボランティアの安東さん、井上事務長、直鳥さん



大竹事務局長(右)と田中先生



今年も大勢の受付ボランティアのみなさんが土日返上でお手伝い下さいました



え!! こんなにきれいに見えるんですか?!

お父さんもいっしょに見てね

現地ではお馴染み、日本人会診療所の菊地先生

3) オイスカマニラ日本語幼稚園 歯科健診・保護者講話会

■ 歯科検診ー田中先生、神山先生、吉津先生がオイスカマニラ日本語幼稚園(園長 武田紀之先生)で年長/年中/年少/未年少の4クラスの歯科健診を行った(65名)。



■ 保護者講話会ー神山先生が保護者6名との講話会を開催。唾液の重要性、唾液を増やすためにシュガーレスガムをどんなタイミングで噛んだらいいか、唾液が減らないように鼻呼吸にする体操などについてお話しされた。



教務主任の小林先生(左)事務の福田先生(右)



オイスカマニラ日本語幼稚園 一斉健診

4) マニラ日本人学校 歯みがき教室

- ・マニラ日本人学校 (MJS) は児童数424名。生徒はみんな元気いっぱい、素直で明るい。
- ・MJSの3年生と5年生の保健の授業で田中先生の『歯みがき教室』を実施。尾形校長先生と百瀬教頭先生も参加。
- ・3年生は、歯ブラシの正しい持ち方と、青色LEDを用いてみがき残しをチェック、歯をきれいにみがく練習をしました。
- ・5年生は、咬む力を測って じょうぶな歯、虫歯の無い健康な歯のたいせつさを学びました。



うわ！ほんとだ！
見えた見えた！



するめを食べる時、歯にはどのくらいの力がかかっているかかかっていますか？

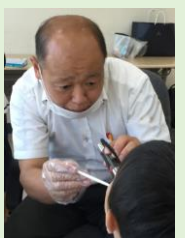


向かって右から：
百瀬教頭先生
尾形校長先生
田中先生
神山先生
吉津先生

5) 医療巡回医師プロフィール

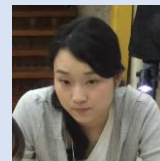
【田中健一 先生】

東京医科歯科大学歯学部 卒業
国際協力事業団(JICA) 派遣専門家(ブラジル)
1999年 北京天衛診療所 医療顧問
2004年 西埼玉中央病院
官民協働ネットワーク crossover21スタッフ
2011 東北復興プロジェクト 埼玉医療チーム代表
2014 国際連帯税フォーラムメンバー



【神山美穂 先生】

東京医科歯科大学歯学部卒業
医療法人社団 天龍人会 なかむら歯科 勤務
東京医科歯科大学大学院卒業
東京医科歯科大学非常勤講師
医療法人社団天龍人会 なかむら歯科 歯科医師
日本補綴学会専門医
日本アンチエイジング歯科学会認定医



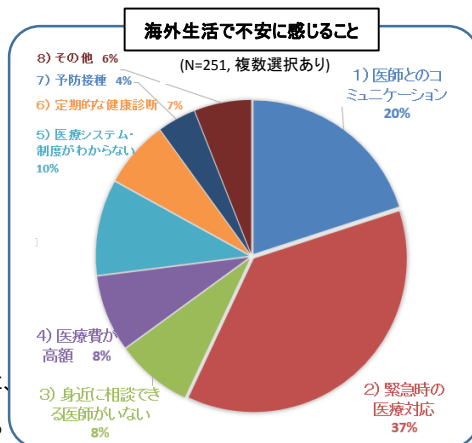
【吉津智慧 先生】

2010年広島県立広島高等学校卒業
2015年東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科卒業
東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
歯科衛生士

6) マニラ医療事情

相談会に参加された方々へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。
マニラにおける医療に関する不安要因は、①緊急時の医療対応(37%)、②医師とのコミュニケーション(20%)、③医療システム・制度がわからない(10%)だった。
また、10%の人が不安は無いと答えている。

[今年度は、各巡回先における上記アンケートのほかに、東京医科歯科大学歯学部と協力し、「海外に在住する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査」を実施しています。]



JOMFの専門科目医療相談

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で3か所の診療所の運営をしている。また、それを補完するために、2002年から専門科目の日本人医師を派遣して、世界の主要な都市で医療相談を実施している。
マニラの歯科巡回は2006年度にスタート以来、2008年を除き毎年実施、今年が10回目の開催。

JOMFの事業内容ー海外専門科目医療相談：
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.html>